

阿武隈川上流流域下水道  
(県中処理区) 事業計画

変更協議図書

令和6年度

福島県

全体・事業計画諸元の新旧対照表 (1/2)

項目	阿武隈川上流域下水道（県中処理区）既計画				阿武隈川上流域下水道（県中処理区）今回計画				備考		
1. 計画目標年度	全体計画：令和9年 事業計画：令和6年				全体計画：令和32年 事業計画：令和11年						
2. 排除方式	分流式										
3. 計画処理区域面積(ha)	上段：全体計画 下段：事業計画				上段：全体計画 下段：事業計画						
	市町名	市街化	調整区域	計	市街化	調整区域	計	増減			
郡山市	旧市街地	312.1	0.0	312.1	312.1	0.0	312.1				
	その他	6,102.9	138.1	6,241.0	6,102.9	179.1	6,282.0				
	小計	6,415.0	138.1	6,553.1	6,415.0	179.1	6,594.1	41.0			
須賀川市	旧市街地	312.1	0.0	312.1	312.1	0.0	312.1				
	その他	5,185.1	118.1	5,303.2	5,185.1	118.1	5,303.2				
	小計	5,497.2	118.1	5,615.3	5,497.2	118.1	5,615.3	0.0			
本宮市	旧市街地	1,403.8	389.1	1,792.9	1,255.7	176.0	1,431.7	-361.2			
	その他	1,203.9	68.6	1,272.5	1,186.6	105.6	1,292.2	19.7			
	小計	2,607.7	457.7	3,065.4	2,442.3	281.6	2,723.9	-341.5			
鏡石町	旧市街地	432.3	341.7	774.0	341.8	357.2	699.0	-75.0			
	その他	291.0	271.3	562.3	299.1	290.6	589.7	27.4			
	小計	723.3	613.0	1,336.3	640.9	647.8	1,288.7	-47.6			
矢吹町	旧市街地	339.1	316.7	655.8	339.1	390.3	729.4	73.6			
	その他	309.3	102.6	411.9	309.3	176.2	485.5	73.6			
	小計	648.4	419.3	1,067.7	648.4	566.5	1,214.9	147.2			
計	旧市街地	8,921.5	1,494.4	10,415.9	8,682.9	1,457.4	10,140.3	-275.6			
	その他	7,632.4	800.5	8,432.9	7,623.2	977.1	8,600.3	167.4			
	小計	16,553.9	2,294.9	18,848.8	16,306.1	2,434.5	18,740.6	-108.2			
4. 計画人口(人)	上段：全体計画 下段：事業計画				上段：全体計画 下段：事業計画						
	市町名	人口		計	人口		計	増減			
郡山市	旧市街地	18,250		18,250	17,310		17,310				
	その他	238,950		238,950	226,500		226,500				
	小計	257,200		257,200	243,810		243,810	-13,390			
須賀川市	旧市街地	18,420		18,420	18,460		18,460				
	その他	226,580		226,580	224,250		224,250				
	小計	245,000		245,000	242,710		242,710	-2,290			
本宮市	旧市街地	43,100		43,100	36,790		36,790	-6,310			
	その他	38,100		38,100	36,980		36,980	-1,120			
	小計	81,200		81,200	73,770		73,770	-7,430			
鏡石町	旧市街地	17,100		17,100	13,090		13,090	-4,010			
	その他	14,700		14,700	14,820		14,820	120			
	小計	31,800		31,800	27,910		27,910	-3,890			
矢吹町	旧市街地	11,480		11,480	12,610		12,610	1,130			
	その他	10,670		10,670	12,470		12,470	1,800			
	小計	22,150		22,150	25,080		25,080	2,930			
計	旧市街地	11,000		11,000	9,620		9,620	-1,380			
	その他	10,000		10,000	10,050		10,050	50			
	小計	21,000		21,000	19,670		19,670	-1,330			
	小計	339,880		339,880	315,920		315,920	-23,960			
	小計	318,470		318,470	317,030		317,030	-1,440			
5. 生活污水量原単位	220 L/人・日				220 L/人・日				(全体・事業共通)		
6. 地下水	15%				15%				日最大家庭汚水量における割合 (全体・事業共通)		
7. 変動率	0.75 : 1.00 : 1.50				0.75 : 1.00 : 1.50				(全体・事業共通)		
8. 家庭汚水量及び地下水量原単位(L/人・日)	上段：全体計画 下段：事業計画				上段：全体計画 下段：事業計画						
	市町名	生活	営業	地下水	計	生活	営業	地下水	計	増減	
郡山市	旧市街地	220	400	125	745	220	400	125	745	0	0
	その他	220	70	60	350	220	70	60	350	0	0
	小計	440	470	185	1,095	440	470	185	1,095	0	0
須賀川市	旧市街地	220	400	125	745	220	400	125	745	0	0
	その他	220	70	60	350	220	70	60	350	0	0
	小計	440	470	185	1,095	440	470	185	1,095	0	0
本宮市	旧市街地	220	60	55	335	220	60	55	335	0	0
	その他	220	60	55	335	220	60	55	335	0	0
	小計	440	120	110	670	440	120	110	670	0	0
鏡石町	旧市街地	220	35	50	305	220	35	50	305	0	0
	その他	220	35	50	305	220	35	50	305	0	0
	小計	440	70	100	610	440	70	100	610	0	0
矢吹町	旧市街地	220	35	50	305	220	35	50	305	0	0
	その他	220	35	50	305	220	35	50	305	0	0
	小計	440	70	100	610	440	70	100	610	0	0

全体・事業計画諸元の新旧対照表 (2/2)

項目	阿武隈川上流域下水道 (県中処理区) 既計画					阿武隈川上流域下水道 (県中処理区) 今回計画					備考		
9. 家庭汚水量及び地下水量 (m <sup>3</sup> /日)	上段: 全体計画 下段: 事業計画					上段: 全体計画 下段: 事業計画							
	[日最大]					[日最大]							
	市町名	家庭	観光	地下水		計	家庭	観光	地下水		計	増減	
郡山市	旧市街地	15,060	0	2,280		17,340	14,280	0	2,160		16,440		
	その他	93,200	1,800	14,350		109,350	88,330	2,230	13,590		104,150		
	小計	108,260	1,800	16,630		126,690	102,610	2,230	15,750		120,590	-6,100	
	旧市街地	15,200	0	2,300		17,500	15,230	0	2,310		17,540		
	その他	88,380	1,800	13,600		103,780	87,450	2,230	13,450		103,130		
小計	103,580	1,800	15,900		121,280	102,680	2,230	15,760		120,670	-610		
須賀川市		16,170	0	2,370		18,540	13,800	0	2,030		15,830	-2,710	
		14,280	0	2,090		16,370	13,880	0	2,040		15,920	-450	
本宮市		6,410	0	950		7,360	4,900	0	720		5,620	-1,740	
		5,510	0	820		6,330	5,570	0	810		6,380	50	
鏡石町		3,910	0	580		4,490	4,280	0	630		4,910	420	
		3,640	0	540		4,180	4,240	0	630		4,870	690	
矢吹町		3,740	0	550		4,290	3,270	0	480		3,750	-540	
		3,400	0	500		3,900	3,410	0	510		3,920	20	
計		138,490	1,800	21,080		161,370	128,860	2,230	19,610		150,700	-10,670	
		130,410	1,800	19,850		152,060	129,780	2,230	19,750		151,760	-300	
10. 工場排水量 (m <sup>3</sup> /日)	上段: 全体計画 下段: 事業計画					上段: 全体計画 下段: 事業計画							
	[日最大]					[日最大]							
	市町名	工場				計	工場				計	増減	
郡山市	旧市街地	110				110	100				100		
	その他	5,180				5,180	4,570			4,570			
	小計	5,290				5,290	4,670			4,670	-620		
	旧市街地	110				110	100			100			
	その他	3,520				3,520	3,100			3,100			
小計	3,630				3,630	3,200			3,200	-430			
須賀川市		2,530				2,530	1,890			1,890	-640		
		1,470				1,470	1,500			1,500	30		
本宮市		520				520	450			450	-70		
		230				230	410			410	180		
鏡石町		330				330	410			410	80		
		240				240	310			310	70		
矢吹町		40				40	50			50	10		
		40				40	50			50	10		
計		8,710				8,710	7,470			7,470	-1,240		
		5,610				5,610	5,470			5,470	-140		
11. 計画汚水量 (m <sup>3</sup> /日)	上段: 全体計画 下段: 事業計画					上段: 全体計画 下段: 事業計画							
	[日最大]					[日最大]							
	市町名	家庭	工場	観光	地下水	計	家庭	工場	観光	地下水	計	増減	
郡山市	旧市街地	15,060	110	0	2,280	17,450	14,280	100	0	2,160	16,540		
	その他	93,200	5,180	1,800	14,350	114,530	88,330	4,570	2,230	13,590	108,720		
	小計	108,260	5,290	1,800	16,630	131,980	102,610	4,670	2,230	15,750	125,260	-6,720	
	旧市街地	15,200	110	0	2,300	17,610	15,230	100	0	2,310	17,640		
	その他	88,380	3,520	1,800	13,600	107,300	87,450	3,100	2,230	13,450	106,230		
小計	103,580	3,630	1,800	15,900	124,910	102,680	3,200	2,230	15,760	123,870	-1,040		
須賀川市		16,170	2,530	0	2,370	21,070	13,800	1,890	0	2,030	17,720	-3,350	
		14,280	1,470	0	2,090	17,840	13,880	1,500	0	2,040	17,420	-420	
本宮市		6,410	520	0	950	7,880	4,900	450	0	720	6,070	-1,810	
		5,510	230	0	820	6,560	5,570	410	0	810	6,790	230	
鏡石町		3,910	330	0	580	4,820	4,280	410	0	630	5,320	500	
		3,640	240	0	540	4,420	4,240	310	0	630	5,180	760	
矢吹町		3,740	40	0	550	4,330	3,270	50	0	480	3,800	-530	
		3,400	40	0	500	3,940	3,410	50	0	510	3,970	30	
計		138,490	8,710	1,800	21,080	170,080	128,860	7,470	2,230	19,610	158,170	-11,910	
		130,410	5,610	1,800	19,850	157,670	129,780	5,470	2,230	19,750	157,230	-440	
12. 水質 (mg/L)	上段: 全体計画 下段: 事業計画					上段: 全体計画 下段: 事業計画							
	項目	BOD	SS				BOD	SS				増減	
	流入水質	233	180				232	177				-1	-3
	229	176				228	174				-1	-2	
放流水質	15	20				15	20				0	0	
	15	20				15	20				0	0	

## 目次

変更理由書.....	1
Ⅰ. 阿武隈川上流流域下水道事業計画書.....	3
第1表.....	4
第2表.....	7
第3表.....	7
第4表.....	7
第5表.....	8
第6表.....	12
第7表.....	12
第8表.....	12
（様式1）施設の設置に関する方針.....	14
（様式2）施設の機能の維持に関する方針.....	15
（様式3）財政計画書.....	15

# 変更理由書

## 変更理由書

阿武隈川上流流域下水道（県中処理区）事業は、福島県の中央に位置する郡山市、須賀川市、本宮市、鏡石町、矢吹町の3市2町を対象とした下水道計画である。

昭和51年7月に当初事業計画の認可を受け、昭和63年10月には郡山市、本宮市が供用開始し、さらには平成4年10月に須賀川市、平成6年4月に鏡石町、平成7年4月に矢吹町が供用開始を行い、現在に至っている。

今回の変更は、計画目標年次を5ヶ年延伸し令和11年度とするとともに、関連公共下水道における全体計画見直しにおいて、計画諸元の変更に伴う事業計画との整合性を図るものである。

整合性の主な内容として、関連公共下水道における事業計画区域を次のとおり見直したものである。

郡山市：事業計画の見直しにより、今回計画では変更しない。

須賀川市：牡丹台地区のコミュニティプラントを公共下水道へ編入し、処理分区（須賀川第5）を追加した。

本宮市：民間開発による宅地化と、今後の商業施設の立地や宅地化を見込んだ区域を拡大した。

鏡石町：国における阿武隈川上流遊水地群の整備事業に伴い、成田農業集落排水地区を公共下水道へ編入し、処理分区（成田）を追加した。

矢吹町：国における阿武隈川上流遊水地群の整備事業を契機とした広域化に伴い、三城目農業集落排水地区を公共下水道へ編入し、処理分区（矢吹第2）を追加した。

# I . 阿武隈川上流流域下水道事業計画書

( 県中処理区 )

流域下水道管理者

福島県知事 内堀 雅雄

工事着手の年月日

昭和 51 年 7 月 31 日

工事完成の予定年月日

令和 7 年 3 月 31 日

令和 12 年 3 月 31 日

第1表

流域関連公共下水道の揚程処理区域及び流域下水道との接続箇所調書								
流域関連公共下水道の 予定処理区域の面積		8432.9ヘクタール 8600.3ヘクタール			流域関連公共下水道の 予定処理区域内の地名		郡山市、須賀川市、本宮市、鏡石町、矢吹町。 区域は下水道計画一般図のとおり。	
流域下水道 処理区域の 名称	市町名	流域関連 公共下水道 の名称	処理分区 の名称	面積 (単位：ha)	流域関連 公共下水道 との接続箇所 の番号	流域関連 公共下水道 との接続箇所 の位置	接続する 流域下水道 の幹線名	摘要
県中処理区	郡山市	郡山市流域 関連公共下水道	郡山第1 分区	178.7	1-8	郡山市 安積町笹川 字篠川	県中幹線	日最大汚水量 3,250 m <sup>3</sup> /日 3,330 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 228 mg/l 227 mg/l SS水質 173 mg/l 171 mg/l
		郡山市流域 関連公共下水道	郡山第2 分区	218.1	1-7	郡山市 安積町笹川 一丁目	県中幹線	日最大汚水量 3,510 m <sup>3</sup> /日 3,460 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 230 mg/l 229 mg/l SS水質 174 mg/l 172 mg/l
		郡山市流域 関連公共下水道	郡山第3 分区	1,044.6	1-6	郡山市 小田原 三丁目	県中幹線	日最大汚水量 21,940 m <sup>3</sup> /日 21,590 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 224 mg/l 223 mg/l SS水質 169 mg/l 169 mg/l
		郡山市流域 関連公共下水道	郡山第4 分区	2,736.3	1-5	郡山市 谷島町	県中幹線	日最大汚水量 69,160 m <sup>3</sup> /日 67,860 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 228 mg/l 227 mg/l SS水質 172 mg/l 171 mg/l
		郡山市流域 関連公共下水道	郡山第5 分区	1,049.7	1-4	郡山市 富久山町 久保原 字宮田	県中幹線	日最大汚水量 18,880 m <sup>3</sup> /日 19,010 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 237 mg/l 235 mg/l SS水質 179 mg/l 176 mg/l
		郡山市流域 関連公共下水道	郡山第5-1 分区	33.0	1-4-1	郡山市 富久山町 福原塩島	県中幹線	日最大汚水量 850 m <sup>3</sup> /日 840 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 265 mg/l 263 mg/l SS水質 200 mg/l 194 mg/l
		郡山市流域 関連公共下水道	郡山第6 分区	163.7	1-3	郡山市 富久山町 福原字 亀ノ子田	県中幹線	日最大汚水量 2,480 m <sup>3</sup> /日 2,470 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 219 mg/l 219 mg/l SS水質 166 mg/l 166 mg/l
		郡山市流域 関連公共下水道	郡山第7 分区	136.2	1-2	郡山市 日和田町 八丁目 字深居	県中幹線	日最大汚水量 2,300 m <sup>3</sup> /日 2,460 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 226 mg/l 224 mg/l SS水質 171 mg/l 169 mg/l
		郡山市流域 関連公共下水道	郡山第8 分区	15.0	1-1	郡山市 日和田町 高倉字 僧ヶ坂	県中幹線	日最大汚水量 290 m <sup>3</sup> /日 240 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 218 mg/l 221 mg/l SS水質 164 mg/l 168 mg/l
郡山市流域 関連公共下水道	郡山第9 分区	40.0	3-6	郡山市 熱海町 一丁目	熱海幹線	日最大汚水量 2,250 m <sup>3</sup> /日 2,610 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 208 mg/l 164 mg/l SS水質 156 mg/l 123 mg/l		

流域下水道 処理区域の 名称	市町名	流域関連 公共下水道 の名称	処理分区 の名称	面積 (単位: ha)	流域関連 公共下水道 との接続番号	流域関連 公共下水道 との接続箇所 の位置	接続する 流域下水道 の幹線名	摘要
県中処理区	須賀川市	須賀川市流域 関連公共下水道	須賀川第1 分区	712.4 722.7	1-12	須賀川市 中曽根	県中幹線	日最大汚水量 10,240 m <sup>3</sup> /日 9,750 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 232 mg/l 233 mg/l SS水質 187 mg/l 188 mg/l
		須賀川市流域 関連公共下水道	須賀川第2 分区	337.0	1-11	須賀川市 中宿	県中幹線	日最大汚水量 4,780 m <sup>3</sup> /日 4,480 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 238 mg/l 241 mg/l SS水質 196 mg/l 202 mg/l
		須賀川市流域 関連公共下水道	須賀川第3 分区	189.1 192.0	1-10	須賀川市 大字滑川 字東町	県中幹線	日最大汚水量 1,810 m <sup>3</sup> /日 2,030 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 280 mg/l 278 mg/l SS水質 271 mg/l 268 mg/l
		須賀川市流域 関連公共下水道	須賀川第4 分区	34.0 32.0	1-9	須賀川市 滑川字中町	県中幹線	日最大汚水量 1,010 m <sup>3</sup> /日 1,000 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 220 mg/l 221 mg/l SS水質 167 mg/l 167 mg/l
		—	—	—	—	—	—	日最大汚水量 — m <sup>3</sup> /日 160 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 — mg/l 217 mg/l SS水質 — mg/l 167 mg/l
	本宮市	本宮市流域 関連公共下水道	本宮第1 分区	352.4 358.8	2-1	本宮市 仁井田 字瀬戸川	本宮幹線	日最大汚水量 4,460 m <sup>3</sup> /日 4,540 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 222 mg/l 224 mg/l SS水質 168 mg/l 169 mg/l
		本宮市流域 関連公共下水道	本宮第2 分区	49.6	2-2	本宮市 仁井田 字一里壇	本宮幹線	日最大汚水量 500 m <sup>3</sup> /日 530 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 332 mg/l 253 mg/l SS水質 264 mg/l 189 mg/l
		本宮市流域 関連公共下水道	本宮第3 分区	4.3	3-1	本宮市 仁井田 字一里壇	熱海幹線	日最大汚水量 50 m <sup>3</sup> /日 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 200 mg/l 224 mg/l SS水質 150 mg/l 150 mg/l
		本宮市流域 関連公共下水道	本宮第4 分区	50.9 68.2	3-2	本宮市 荒井 字前田	熱海幹線	日最大汚水量 150 m <sup>3</sup> /日 210 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 242 mg/l 244 mg/l SS水質 183 mg/l 183 mg/l
		本宮市流域 関連公共下水道	本宮第5 分区	65.8 67.6	3-3	本宮市 荒井 字久保田	熱海幹線	日最大汚水量 1,000 m <sup>3</sup> /日 1,040 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 221 mg/l 222 mg/l SS水質 167 mg/l 168 mg/l
		本宮市流域 関連公共下水道	本宮第6 分区	27.7 29.1	3-4	本宮市 岩根 字代田	熱海幹線	日最大汚水量 250 m <sup>3</sup> /日 270 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 221 mg/l 229 mg/l SS水質 168 mg/l 171 mg/l
		本宮市流域 関連公共下水道	本宮第7 分区	11.6 12.1	3-5	本宮市 岩根 字北石橋	熱海幹線	日最大汚水量 150 m <sup>3</sup> /日 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 217 mg/l mg/l SS水質 167 mg/l 167 mg/l

流域下水道 処理区域の 名称	市町名	流域関連 公共下水道 の名称	処理分区 の名称	面積 (単位: ha)	流域関連 公共下水道 との接続番号	流域関連 公共下水道 との接続箇所 の位置	接続する 流域下水道 の幹線名	摘要
県中処理区	鏡石町	鏡石町流域 関連公共下水道	鏡石第1 分区	55.2	1-15	鏡石町 笠石原町	県中幹線	日最大汚水量 300 m <sup>3</sup> /日 290 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 217 mg/l 222 mg/l SS水質 171 mg/l 170 mg/l
		鏡石町流域 関連公共下水道	鏡石第2 分区	81.1	1-14	鏡石町 旭町	県中幹線	日最大汚水量 750 m <sup>3</sup> /日 1,020 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 220 mg/l 223 mg/l SS水質 178 mg/l 177 mg/l
		鏡石町流域 関連公共下水道	鏡石第3 分区	244.0	1-13	鏡石町 池ノ原	県中幹線	日最大汚水量 3,300 m <sup>3</sup> /日 3,470 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 221 mg/l 223 mg/l SS水質 174 mg/l 173 mg/l
		鏡石町流域 関連公共下水道	鏡石第4 分区	4.8	1-15-1	鏡石町 南町	県中幹線	日最大汚水量 20 m <sup>3</sup> /日 40 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 200 mg/l 250 mg/l SS水質 300 mg/l 250 mg/l
		鏡石町流域 関連公共下水道	鏡石第5 分区	26.8	1-14-1	鏡石町 桜町	県中幹線	日最大汚水量 50 m <sup>3</sup> /日 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 200 mg/l mg/l SS水質 150 mg/l mg/l
		—	—	—	—	—	—	—
	矢吹町	矢吹町流域 関連公共下水道	矢吹分区 矢吹第1 分区	570.9 572.4	1-16	鏡石町 大池地内	県中幹線	日最大汚水量 3,940 m <sup>3</sup> /日 3,770 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 222 mg/l 220 mg/l SS水質 170 mg/l 169 mg/l
		—	—	—	—	—	—	日最大汚水量 — m <sup>3</sup> /日 200 m <sup>3</sup> /日 BOD水質 — mg/l 213 mg/l SS水質 — mg/l 163 mg/l

## 第2表

該当しない

## 第3表

吐口調査							
流域下水道 処理区の 名称	吐口の種類	吐口番号 又は名称	吐口の位置	計画放流量 (m <sup>3</sup> /sec)	放流先の 名称	放流先の 水位	摘要
県中処理区	処理施設	県中浄化 センター	郡山市 日和田町 高倉地内	(日平均) 1.43 1.42 (日最大) 1.82	阿武隈川	低水位 216.80 216.70 (T.P+m) 直近観測所 阿久津H29値 阿久津R3値	

## 第4表

管渠調査								
流域下水道 処理区 の名称	幹線名	位置		最大 内のり寸法 (単位：mm)	最小 内のり寸法 (単位：mm)	延長 (単位 ：m)	点検箇所の数 (単位：箇所)	摘要
		起点	終点					
県中処理区	県中幹線	郡山市 日和田町 高倉僧ヶ坂地内	矢吹町 大池地内	φ 3,500	φ 700	37,050	-	
	本宮幹線	郡山市 日和田町 高倉字 阿久津地内	本宮市 仁井田 字瀬戸川	φ 1,600	φ 400	2,170	1	方法：マンホール内からの 管内目視もしくは管口テレ ビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回
	熱海幹線	本宮市 仁井田 字一里壇	熱海町 玉川 字阿曾沢	φ 700	φ 500	11,320	-	
計						50,540	1	

第5表

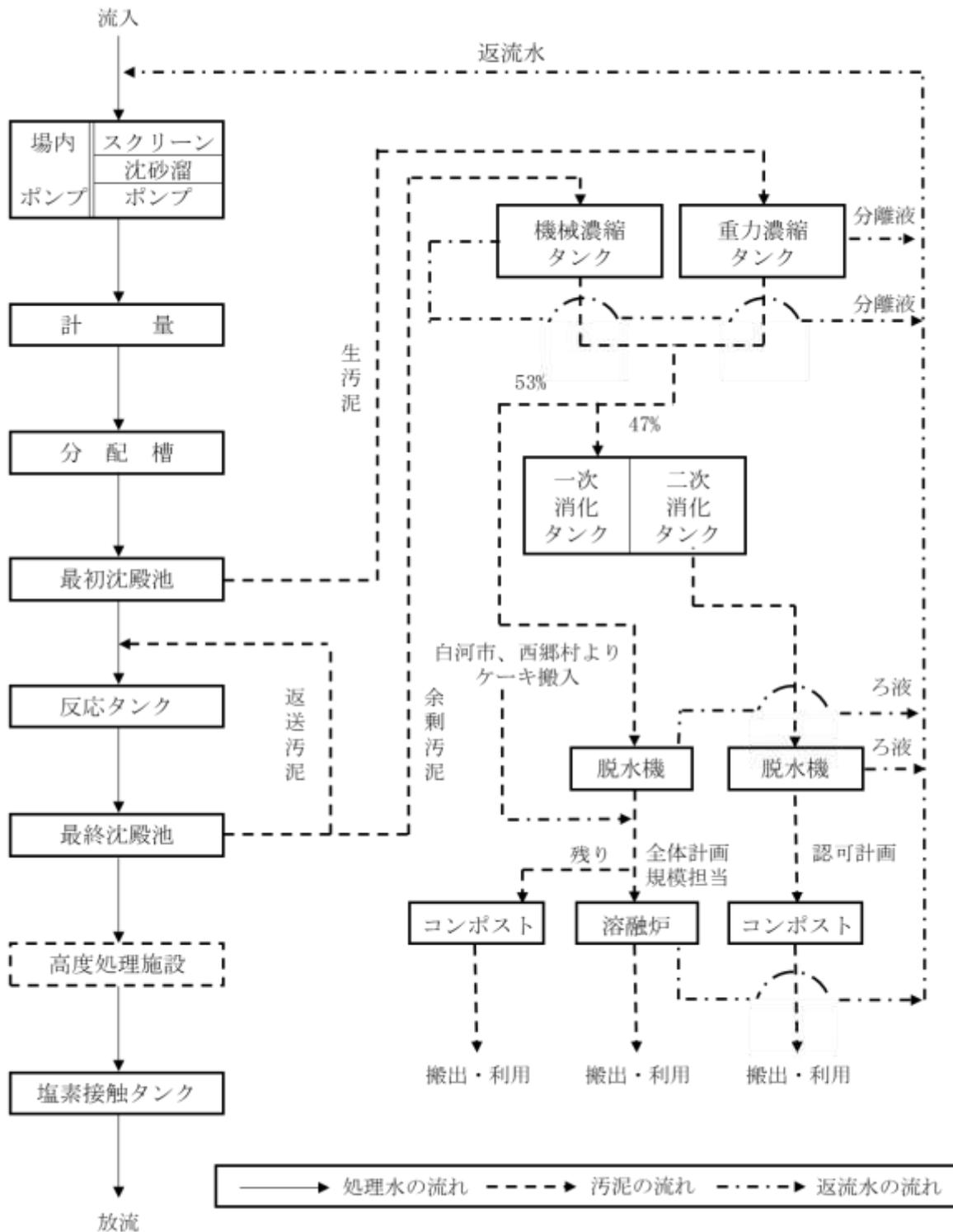


図 1 県中浄化センター処理フロー（現存施設）（計算上の変更前施設）

施設（消化タンク、加温設備、コンポスト施設、汚泥溶解施設、溶解電気棟）は利用していないが、処理場に残存している。なお、施設は取り壊し完了後に計画書から削除する予定である。

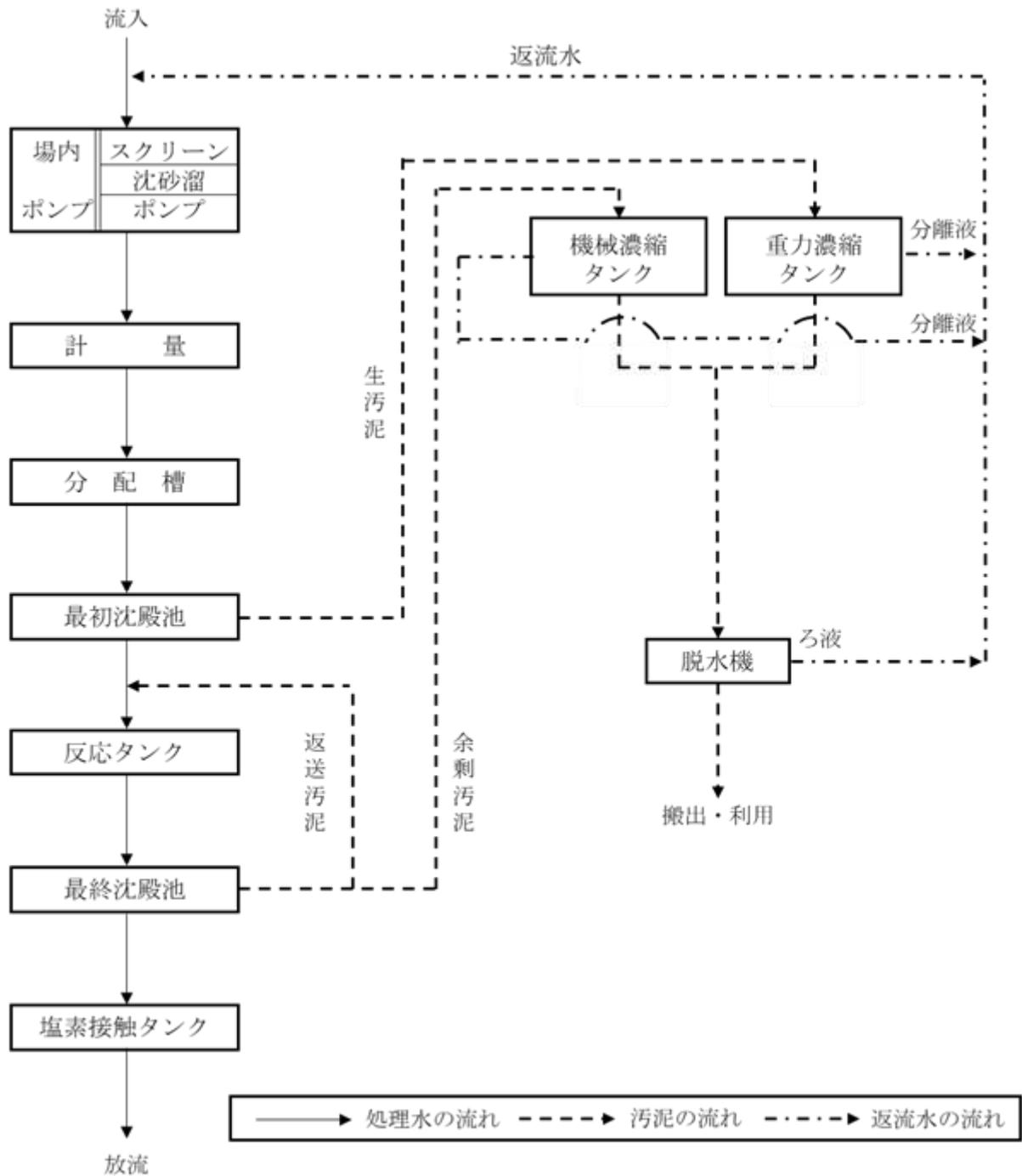


図2 県中浄化センター処理フロー（将来施設）（計算上の変更後施設）  
 現状の汚泥処理工程を明確にし、適正な規模に見直した施設の配置計画としている。

処理施設調書								
終末処理場等の名称	位置	敷地面積 (単位: ha)	計画放流水質 (BOD)	処理方法	処理能力		計画処理人口	摘要
					晴天日最大 (単位: m <sup>3</sup> )	雨天日最大 (単位: m <sup>3</sup> )		
県中浄化センター	郡山市 日和町 高倉地内	52.96	15mg/l	標準活性汚泥法	162,300  9/10系列		318,470 317,030	計画汚水量 (日最大) 全体計画  170,080 m <sup>3</sup> /日 158,170 m <sup>3</sup> /日  事業計画  157,670 m <sup>3</sup> /日 157,230 m <sup>3</sup> /日  流入水質 BOD 229 mg/l 228 mg/l SS 176 mg/l 174 mg/l
終末処理場等の敷地内の主要な施設								

注釈) 数値は図2による処理での算出による

終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
県中浄化センター	主ポンプ設備	2台 3台 3台 2台	立軸渦巻射流ポンプ φ400mm×2台 φ600mm×3台 (内予備1台) 水中汚水ポンプ φ400mm×3台 (内予備1台) 立軸渦巻射流ポンプ φ500mm×2台 (内予備1台)	揚水量32m <sup>3</sup> /min 揚水量32m <sup>3</sup> /min 揚水量17m <sup>3</sup> /min 揚水量30m <sup>3</sup> /min	A棟 本宮幹線 A棟 本宮幹線 A棟 本宮幹線 B棟
	最初沈殿池	9池 15池	鉄筋コンクリート造り (1系列) 池巾16.5m×池長35.1m×有効水深3.0m 鉄筋コンクリート造り (1系列) 池巾16.5m×池長23.7m×有効水深3.0m	水面積負荷 50.0m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /d	1系列=3池 24/27
	反応タンク	8池 10池	鉄筋コンクリート造り (1系列) 池巾8.05m×池長66.5m×有効水深6.0m 鉄筋コンクリート造り (1系列) 池巾8.05m×池長68.0m×有効水深6.0m	エアレーション時間 8.0hr	1系列=2池 18/20
	送風機設備	1台 3台 1台	単段増速 φ400/350×190m <sup>3</sup> /min φ400/350×190m <sup>3</sup> /min (内予備1台) φ400/350×140m <sup>3</sup> /min		
	最終沈殿池	12池 15池	鉄筋コンクリート造り (1系列) 池巾16.5m×池長49.1m×有効水深3.0m 鉄筋コンクリート造り (1系列) 池巾16.5m×池長59.0m×有効水深3.5m	水面積負荷 20.0m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /d	1系列=3池 27/30
	返送汚泥ポンプ	1式	吸込みスクリーン付き汚水ポンプ φ200mm×2台 φ300mm×2台 φ300mm×5台	揚水量12m <sup>3</sup> /min 揚水量14m <sup>3</sup> /min 揚水量13m <sup>3</sup> /min	返送率100%として予備含
	余剰汚泥ポンプ	1式	φ100mm×4台 (内予備2台) φ100mm×6台 (内予備3台)	揚水量1m <sup>3</sup> /min 揚水量1.5m <sup>3</sup> /min	
	塩素混和池	1池	鉄筋コンクリート造り 池巾4.5m×池長60.0m×有効水深3.0m	接触時間 15min以上	1/1
	塩素滅菌設備	1式	定量ダイヤフラムポンプ φ25mm×3台 (内予備1台)	塩素混入率 1~3mg/l	3/3
	用水設備	4台	砂ろ過器 立形圧力式		4/4
	濃縮タンク	4槽	鉄筋コンクリート造り 内径10.00m×3.0m (2槽) 内径13.0m×4.0m 土木2槽 機電2槽	固形物負荷 60kg/m <sup>3</sup> /d	4/4
	機械濃縮機	1式	遠心濃縮機	20m <sup>3</sup> /hr	
	ガスタンク	1基	内径8.7m×高さ8.4m	貯留能力300m <sup>3</sup>	
	消化タンク	1式	鉄筋コンクリート造り 内径15.5m×直胴部高さ15.5m×2槽	消化日数20日	投入汚泥は事業計画対象の47%
	加温設備	1式		400,000kcal/hr	-

注釈) 施設 (消化タンク、加温設備) は利用していないが、処理場に残留している。なお、施設は取り壊し完了後に計画書から削除する予定である。

終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
県中浄化センター	脱水設備	1式	機械式脱水機	処理能力 270kg-DS/日 680kg-DS/日	
	コンポスト施設	6槽	横形スクープ式 高さ1.3m×巾3.0m×長さ20.0m		
	汚泥溶融施設	1基	溶融炉	70t/日	白河市、西郷村よりの搬入ケーキ量18.6m <sup>3</sup> /日も溶融する。
	特高受変電設備	1式		4000kVA	
	自家発電設備	2台	ディーゼル発電機	初期設備 500kVA×1台 発電容量 1,000kVA×2台 (事業計画及び全体)	2/2
	管理本館	1式			中央管理室、事務室会議室、水質試験室、電気室他
	スクリーンポンプ棟(A)	1式	鉄筋コンクリート造り		ブローア一棟合棟スクリーン室、ポンプ室他
	スクリーンポンプ棟(B)	1式	鉄筋コンクリート造り		ブローア一棟合棟スクリーン室、ポンプ室他
	脱水機棟	1式	鉄筋コンクリート造り(1棟) 鉄骨造り(1棟)		
	塩素滅菌室	1式	鉄筋コンクリート造り		注入機室他
	自家発電棟	1式	鉄筋コンクリート造り		自家発電機室
	砂ろ過棟	1式	鉄筋コンクリート造り		
	コンポスト施設	1式	鉄筋コンクリート造り		
	溶融電気棟	1式	鉄筋コンクリート造り		電気室
汚泥搬入棟	1式	鉄骨造り		汚泥計量室、受入室	
諸配管	1式	铸铁管他			
機械濃縮機棟	1式	鉄筋コンクリート造り		遠心濃縮機	

注釈) 施設(コンポスト施設、汚泥溶解施設、溶解電気棟)は利用していないが、処理場に残存している。なお、施設は取り壊し完了後に計画書から削除する予定である。

第6表

ポンプ施設調書					
ポンプ施設 の名称	流域下水道 処理区 の名称	ポンプ施設 の位置	敷地面積 (単位: ha)	1分間の揚水量 (単位: m <sup>3</sup> )	摘要
				晴天時最大	
本宮ポンプ場	県中処理区	本宮市仁井田 字瀬戸川地内	0.20	4.47 4.60	
鏡石ポンプ場	県中処理区	鏡石町 緑町地内	0.185	8.51 8.83	
ポンプ施設の施設内の主要な施設					
ポンプ施設 の名称	主要な施設 の名称	数	構造	能力	摘要
本宮ポンプ場	ポンプ設備	2台		φ200×4.7m <sup>3</sup> /min	内予備1台
鏡石ポンプ場	ポンプ設備	2台 2台		φ200×4.05m <sup>3</sup> /min φ200×3.30m <sup>3</sup> /min	内予備1台

第7表

該当する貯留施設はない。

第8表

該当する雨水流量調節施設はない。

その他事業計画を明らかにするために必要な書類

(様式1) 施設の設置に関する方針

主要な施策（事業計画に基づき今後実施する予定の事業に関するものを記載）	整備水準				指標等	現在 (令和6年度末)	中期目標 (令和11年度末)	長期目標	事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	備考	
	水争時における機能確保率	処理場	ポンプ場	主要な管渠								
汚水処理	関連公共下水道による。											
浸水対策	関連公共下水道による。											
耐水化	水争時における機能確保率	処理場	揚水機能が確保された施設数 (管理棟、ポンプ棟)	-	-	-	-	-	-	-	-	
			沈殿機能が確保された水処理系列数(水処理棟)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			汚泥処理機能が確保された施設数(汚泥処理棟)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
耐震化	災害時における機能確保率	ポンプ場	揚水機能が確保された施設数 (ポンプ場)	-	-	-	-	-	-	-	-	
			主要な管渠	100%	100%	100%	100%	概成	概成	概成	本宮ポンプ場を耐震化。	
			下水処理場	50%	50%	100%	100%	優先的に処理場やポンプ場の耐震化を図るとともに応急復旧用資機材の備蓄や、自家発電用燃料の備蓄を進める。	本宮ポンプ場を耐震化。 SP棟Aを耐震化。			
高度処理	高度処理実施率	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
合流式下水道の改善	合流式下水道の改善率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	概成	概成	概成		
汚泥の再生利用	燃料又は肥料として有効利用された割合	50%	80%	100%	80%	100%	100%	100%	民間の再資源化施設によりコンポスト化している。	民間の再資源化施設を活用。	-	
その他 処理水の有効利用 雨水の有効利用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

## (様式2) 施設の機能の維持に関する方針

### a) 主要な施設に係る主な措置

#### i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検・調査の計画
管渠施設	概ね5～10年に一度点検を実施する。 点検の結果、異常の可能性のある箇所について、テレビカメラ等による調査を実施。 変更なし
汚水ポンプ施設 (ポンプ本体)	設置後概ね7年で調査を実施し、修繕・改築の必要性を検討。 設置後概ね7～10年で分解調査を実施し、修繕・改築の必要性を検討。
水処理施設 (送風機本体)	分解・調査を概ね10年に一度実施。 分解・調査を概ね5～10年に一度実施。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	異常が確認された場合、または概ね5年に一度分解・調査を実施し、修繕・改築の必要性を検討。 異常が確認された場合、または概ね2～7年で分解調査を実施し、修繕・改築の必要性を検討。

管渠施設の点検・調査頻度は、以下のとおり。

- ・腐食の恐れのある大きい箇所：1回/5年
- ・福島県地域防災計画に位置付けられている緊急輸送路に布設した管渠：1回/5年
- ・上記以外で布設後20年を経過した管渠：1回/7年
- ・上記以外で布設後20年未満の管渠：1回/10年

#### ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の計画
管渠施設	緊急度がⅡ以下のものを修繕・改築の対象とする。 緊急度がⅠ・Ⅱのものを修繕・改築の対象とする。
汚水ポンプ施設 (ポンプ本体)	健全度3～2のものを修繕の対象、健全度2以下のものを改築の対象とする。 健全度3～2のものを修繕の対象、健全度1・2のものを改築の対象とする。
水処理施設 (送風機本体)	健全度3～2のものを修繕の対象、健全度2以下のものを改築の対象とする。 健全度3～2のものを修繕の対象、健全度1・2のものを改築の対象とする。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	健全度3～2のものを修繕の対象、健全度2以下のものを改築の対象とする。 健全度3～2のものを修繕の対象、健全度1・2のものを改築の対象とする。

iii) 改築事業の概要 (令和 2 年度～令和 6 年度) (令和 7 年度～令和 11 年度)

主要な施設	改築事業の計画
管渠施設	管渠更生、マンホールポンプの修繕、マンホール蓋の修繕 管渠更生の詳細設計・工事
汚水ポンプ施設 (ポンプ本体)	No.1,2 主ポンプ (揚水量 30m <sup>3</sup> /分×2 台) No.3、No.4 主ポンプ (揚水量 42m <sup>3</sup> /分×2 台)
水処理施設 (送風機本体)	4 系散気板 (旋回流式微細気泡散気板) 反応タンク 5 系散気板 (旋回流式微細気泡散気板)
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	No.3 脱水機 (ベルトプレス 270kg-DS/日×1 台) 汚泥貯留サイロ搬送設備 (脱水ケーキ圧送ポンプ)

b) 施設の長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当たりの概ねの事業規模の試算)	計画年次	試算の前提条件
年当たり概ね 8 億円 年当り概ね 28 億円	概ね 30 年後 概ね 30 年間	標準耐用年数で改築 標準耐用年数で改築

# (様式3) 財政計画書

上段：変更前  
下段：変更後(単位：千円)

年次	イ経費の部									
	建設改良費					起債元利償還費	維持管理費	その他	計	合計
管渠	ポンプ場	処理場	計	うち用地費						
過年度計 (令和5年度まで)	35,112,520	2,352,235	46,703,269	84,168,024	3,603,976	47,463,628	1,900,714	-	49,364,342	133,532,366
令和6年度	27,600	71,000	660,000	758,600	-	387,645	1,983,432	-	2,371,077	3,129,677
令和7年度	-	-	826,341	826,341	-	317,928	1,982,637	-	2,300,565	3,126,906
令和8年度	18,000	66,000	883,400	967,400	-	290,927	1,994,115	-	2,285,042	3,252,442
令和9年度	95,000	157,000	392,000	644,000	-	293,213	2,005,661	-	2,298,874	2,942,874
令和10年度	50,000	71,000	982,000	1,103,000	-	377,282	2,017,274	-	2,394,556	3,497,556
令和11年度	15,000	-	861,000	876,000	-	355,601	2,028,953	-	2,384,554	3,260,554
小計 (令和7～11年度まで)	27,600	71,000	660,000	758,600	-	387,645	1,983,432	-	2,371,077	3,129,677
合計	35,140,120	2,423,235	47,363,269	84,926,624	3,603,976	47,851,273	3,884,146	-	51,735,419	136,662,043

記載要領

- 流域関連公共下水道は、「建設改良費」の欄に建設負担金、「維持管理費」の欄に管理運営費負担金を含む。
- 「起債元利償還費」の欄には、企業債取扱諸費を含む。

上段：変更前  
下段：変更後(単位：千円)

年次	ロ財源の部												
	建設改良費					その他	計	維持管理費及び起債償還費				合計	
	国費	起債	他会計繰入金	市町分担金				市町分担金	他会計繰入金	その他	計		
			起債	市町費	計								
過年度計 (令和5年度まで)	49,053,538	14,511,834	3,045,408	14,511,834	3,045,410	17,557,244	-	84,168,024	47,463,628	1,900,714	-	49,364,342	133,532,366
令和6年度	497,333	79,520	51,113	79,520	51,114	130,634	-	758,600	1,983,432	387,645	-	2,371,077	3,129,677
令和7年度	454,407	184,300	3,334	184,300	-	184,300	-	826,341	1,982,637	317,928	-	2,300,565	3,126,906
令和8年度	426,200	244,000	100	213,100	-	213,100	-	883,400	1,994,115	290,927	-	2,285,042	3,168,442
令和9年度	363,000	140,500	-	140,500	-	140,500	-	644,000	2,005,661	293,213	-	2,298,874	2,942,874
令和10年度	658,500	222,200	50	222,200	50	222,250	-	1,103,000	2,017,274	377,282	-	2,394,556	3,497,556
令和11年度	536,500	169,700	50	169,700	50	169,750	-	876,000	2,028,953	355,601	-	2,384,554	3,260,554
小計 (令和7～11年度まで)	497,333	79,520	51,113	79,520	51,114	130,634	-	758,600	1,983,432	387,645	-	2,371,077	3,129,677
合計	49,550,871	14,591,354	3,096,521	14,591,354	3,096,524	17,687,878	-	84,926,624	49,447,060	2,288,359	-	51,735,419	136,662,043
下水道使用料 ※関連事項	接続率：92.0%（令和6年度：初年度）→92.7%（令和11年度：最終年度）												
	講じる対策：住民の目に触れにくい下水道施設の役割や重要性をPRし、その利用への理解を得るための広報活動や、関連市町と協同し職員の個別訪問等の接続率向上の啓蒙活動を強化する												
	有収率：講じる対策：流域下水道であり、維持管理費相当を関連市町からの分担金で賄うものである。												
	その他の講じる対策 下水道使用料の見直し検討												

記載要領

- 「建設改良費」の「その他」の欄には、工事費負担金、都道府県補助金等を記載する。なお、流域下水道は建設負担金を含んで記載する。
- 「維持管理費及び起債元利償還費」の「その他」の欄には、都道府県補助金、積立金取り崩し額等を記載する。なお、流域下水道は管理運営費負担金を含んで記載する。
- 下水道使用料については、最近の有収水量の動向、国立社会保障・人口問題研究所等による人口・世帯数の見直し、企業立地の見直し等を踏まえた上で算定すること。
- 「下水道使用料関連事項」の「講じる対策」の記載にあたっては、「下水道経営改善ガイドライン（平成26年6月、国土交通省・（公社）日本下水道協会）」等も必要に応じて参照すること。
- 「下水道使用料関連事項」の「その他の講じる対策」の欄には、例えば、下水道使用料の見直し検討や徴収対策の取組について記載する。